

INFORMATION(海外情報)

※情報配信元:株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了解ください。

| 日付 | 名称 | 内容 | 国地域 | 情報元URL |
|----|-----------------------|--|-----|---|
| - | フルーツ天国台湾での多国籍果物市場PR合戦 | <p>台湾では日本と同様、世界各国の食品が手に入ります。スーパーなどの売り場では、様々な国の名前を目にすることができますが、中でも果物売り場はその代表的な場所の一つかもしれません。台湾はもともと気候が温暖で、パイナップルやマンゴーといった美味しい果物が豊富に生産されます。しかし、より多様な選択肢を消費者に提供するため、世界中から多種多様な果物が輸入されています。台湾農業部の農業統計年鑑2023によると、台湾の一人当たりの平均果実消費量は年間115kgに達し、台湾全体の果物の総消費量は約270万トンにも及びます。うち約20%、つまり50万トン以上が海外からの輸入です。台湾の食卓において外国産果物の存在感がいかに大きいかが分かります。</p> <p>日本産の果物も台湾では高い人気を誇り、百貨店や果物専門店など、さまざまな場所で販売されていますが、日本以外の国々からの輸入果物や台湾産の果物は、どのような種類が流通し、どのような販売、PRがされているのでしょうか？今回はこれらをテーマにレポートします。</p> <p>農産物輸入額上位10カ国（地域） 台湾の農産品の主な輸入元（2023年）。1位は米国、ブラジル、中国に続いて日本が4位。 出所:農業部農業統計視覚化查詢網 https://statview.moa.gov.tw/aqsys_on/importantArgiGoal_lv3_1_3_1_2.html 台湾に一番多く輸入されている果物は！？ さて、台湾に輸入されている果物の中で、最も多く輸入されているものはなんのでしょうか？答えは「りんご」です。</p> | 台湾 | https://www.jetro.go.jp/ext_images/ifoodo/archive/fm_report/202503-3_tw.pdf |

INFORMATION(海外情報)

※情報配信元:株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了解ください。

| 日付 | 名称 | 内容 | 国地域 | 情報元URL |
|-----------|------------------------------------|--|--------|---|
| - | シンガポールの外食市場の「今」について | <p>シンガポール在住12年目の筆者が、現地の外食市場の最新動向をレポートします。</p> <p>まず、日本との大きな違いとして、シンガポールでは自宅で料理をする人が少ない点が挙げられます。では、彼らはどこで食事をするのか？ その一つが、本レポートのテーマである「外食」です。右の写真は、シンガポールの食文化を支えるホーカーセンター（公営のフードコートのような施設）です。元々は移動式屋台で提供されていた料理を、衛生面や利便性などを考慮し国が整備した施設で、今ではシンガポール島内のあらゆる場所に計画的に配置され、昼夜問わず人々の暮らしを支える重要な食のインフラとなっています。そんなシンガポールの外食市場の「今」について、ご紹介していきます。</p> <p>コロナ禍から最近のトレンドのまとめ</p> <p>コロナ禍きっかけでの変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ テイクアウト／デリバリーの利用が増加した。 ✓ 自宅で料理を作るために食材を調達することが増加した。（元々家庭で調理しない傾向にあった） ✓ ダウンタウンエリアの外食支出は減少し、郊外地域での外食支出が増加した。 <p>コロナ禍以降の傾向</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ テイクアウト／デリバリー需要は継続した。 ✓ 健康志向が高まり、代替食材や健康に配慮したメニューも選択肢にあがるようになった。 ✓ 抑制されていた外食消費を取り戻すように、ダウンタウンエリアの飲食店利用が回復した。 <p>最近の傾向</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 海外旅行が可能になり、本場のような質の高い料理体験が求められるようになった。 ✓ ソーシャルメディアの影響もあり、ユニークな体験、コンセプト、メニューが求められるようになった。 ✓ 外食消費に対する平常化やインフレから、コスト感・体験・品質に対してシビアになった | シンガポール | https://www.jetro.go.jp/ext_images/ifoodo/archive/fm_report/202503-4_sg.pdf |
| 2025/4/23 | 【独自】EU、ウナギ全種の規制提案検討 ワシントン条約で（共同通信） | <p>絶滅の恐れがある野生生物の国際取引を規制するワシントン条約を巡り、欧州連合（EU）が、食用のニホンウナギを含むウナギ類全種を規制対象とする提案を準備していることが23日、関係者への取材で分かった。11～12月にウズベキスタンで開かれる第20回締約国会議で仮に提案が認められれば、日本で消費するウナギの輸入や流通に影響が出る可能性がある。</p> <p>条約では絶滅の恐れがある生物を「付属書」に掲載。「付属書1」は商業目的の国際取引は禁止、「付属書2」は輸出国に許可書の発行を義務付ける。EUはニホンウナギやアメリカウナギ、東南アジア産のピカーラ種など亜種を含めた全19種類を付属書2の対象とする方針。生きた稚魚のシラスウナギや成魚だけでなく、かば焼きなどの加工品も対象になる。</p> <p>関係者によると、提案自体が見送られる可能性も残るが、EUは6月上旬までに方針を決め、正式提案する可能性が高い。承認には締約国会議で投票国の3分の2以上の賛成が必要で、現時点での情勢は不明だ。</p> | EU | https://news.yahoo.co.jp/articles/2a5e8bed17c475149c0999825aeacab4b8491015 |

INFORMATION(海外情報)

※情報配信元:株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了承ください。

| 日付 | 名称 | 内容 | 国地域 | 情報元URL |
|-----------|---|---|-----|---|
| 2025/4/23 | 北上消費でにぎわう広東省 珠海市、スシローが初出店 (中国) ビジネス短信 | <p>回転寿司(ずし)チェーン「スシロー」を運営する、FOOD & LIFE COMPANIESの孫会社の広州寿司郎餐飲は4月12日、中国・広東省珠海市香洲区の商業施設の南湾華発商都内に、スシロー南湾華発商都店をオープンした。開業日翌日の4月13日(日曜日)の開店時には、開店を待つ多くの客が店頭に並び、開店直後に予約番号を取得したところ7時間待ちだった。事前予約も可能だが、4月14日時点で予約可能なのは5月中旬ごろだ。客層は10代から40代で、若い世代が多く、家族連れも見受けられた。</p> <p>店頭で順番待ちしていた珠海市在住の女性客は、珠海市から車で約1時間半かかる広州市のスシローに行ったことがあり、中国のソーシャルメディアプラットフォーム「小紅書(RED)」で珠海市に出店することを知ったという。「昨日も来たが、その時は予約番号が400番以上で入店することができなかったので、今日は朝10時に来た」と話した。また、家族4人で訪れていた女性は、「スシローはコストパフォーマンスが良い」と話し、「北京の友人に珠海店がオープンすることを教えてもらい初めてスシローに来た。今日食べてみて食材が新鮮だと思ったし、友人からは北京や香港のスシローは何年たっても品質が落ちないと聞いた」と話した。</p> <p>珠海市はマカオの北側に位置し、マカオと隣接する地域だ。中国政府は「港車北上」「澳車北上」の政策(注1)で、香港・マカオの居住者の中国大陸への「北上」を後押ししており、香港から深セン市への北上消費と同様に(2024年6月17日記事参照)、マカオから珠海市に向かう北上消費も存在する。珠海出入国国境検査本部によると、2025年1月から3月までの3カ月間で、延べ750万人(前年同期比23%増)と延べ156万台の車両(31%増)がマカオ・珠海市の出入境審査を通過した。このうち、香港・マカオ籍の居住者は延べ410万人で、出入境審査全体の54.6%を占める。珠海市の大型ショッピングモールの駐車場には、マカオナンバーの車が止まり、珠海市の地元住民は「週末、珠海のサムズクラブ(注2)は、マカオから来た家族連れでにぎわっている」と話す。</p> | 中国 | https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/04/129e1f4f4f1cf3ec.html |
| 2025/4/23 | 日本から輸入のイチゴやミカン、水際検査で不合格/台湾(中央社フォーカス台湾) | <p>衛生福利部(保健省)食品薬物管理署(食薬署)は22日、日本から輸入されたイチゴやミカンが水際検査で不合格になったと発表した。全て積み戻しまたは廃棄処分される。同署によると、問題の食品は北部・新北市の輸入業者が輸入した。イチゴは熊本産で、アクリナトリンとイソピラザムが検出された。またミカンは愛媛産で、シアントラニリプロールが検出されたという。いずれも農薬成分とされ、検出されてはならないと定められている。またこの日は中国から輸入された食用のドジョウからも検出されてはならないとされる動物用合成抗菌剤のエンロフロキサシンが検出されたことなども併せて発表された。</p> | 台湾 | https://news.yahoo.co.jp/articles/08fec845d35d826ac968c72d5eceedbf281ceee0 |

INFORMATION(海外情報)

※情報配信元:株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了解ください。

| 日付 | 名称 | 内容 | 国地域 | 情報元URL |
|-----------|--|---|-----|---|
| 2025/4/22 | トランプ米政権、食品流通網から人工着色料排除の計画発表へ CNN.co.jp | <p>(CNN) 米保健福祉省は21日、トランプ政権が全米の食品供給網から人工着色料を排除する措置を講じる計画だと発表した。詳細については同省のロバート・F・ケネディ・ジュニア長官と食品医薬品局(FDA)のマーティ・マカリー長官が22日に記者会見して発表するとしている。FDAはトランプ大統領就任前の今年1月、人工着色料の赤色3号を食品や飲料および経口医薬品に使用することを禁じると発表した。赤色3号は30年以上前から動物のがんとの関係が指摘されていた。トランプ政権は、食品を色鮮やかに見せる目的で使用される石油由来の合成着色料に対し、さらなる規制強化に乗り出す方針と思われる。</p> <p>ケネディ長官は今年3月、ウェストバージニア州のパトリック・モリッシー知事が成立させた特定の合成着色料を禁止する法律に支持を表明していた。合成着色料は子どもの学習問題や問題行動との関係が指摘されており、ケネディ氏も公然と批判。同州はいち早く全面的な禁止に踏み切った。環境衛生問題を専門とする非営利組織によると、米国では半分以上の州が、共和党、民主党を問わず、食の安全強化に向けて人工着色料の規制を推進している。</p> <p>トランプ大統領は「Make America Healthy Again (MAHA、米国を再び健康に)」のスローガンを掲げて委員会の設置を命じる大統領令を出している。同令では人工着色料には言及していないものの、共和党議員の中には自らの提案にMAHAを盛り込む議員もいる。これに対して業界団体は、州ごとの継ぎはぎ規制ではなく、全米で一貫した基準を求めている。製菓業界団体は3月、食品安全規制についてはFDAの主導で決定すべきだと強調していた。</p> <p>人工着色料については以前から、政府も研究者も非営利組織も懸念を表明している。赤色3号、赤色40号、青色2号、緑色3号はいずれも動物のがんや腫瘍(しゅよう)との関係が指摘されている。赤色40号、黄色5号、黄色6号には発がん物質が含まれるという指摘もある。</p> | 米国 | https://nordot.app/1287245325369443095?c=768367547562557440 |
| 2025/4/21 | 韓国からコメ輸入 過去最大の見通しも 価格高騰で NHK 農業 | <p>日本でコメの価格の高騰が続く中、韓国からコメを輸入する動きも出ていて、韓国のメディアは、日本へのコメの輸出量は統計を取り始めて以来、最大となる見通しだと伝えています。スーパーのコメ平均価格5キロ4217円15週連続値上がり今月13日までの1週間は、前の週より3円値上がり。なぜ備蓄米の放出後も価格の高止まりが続くのか、専門家による今後の見通しも含め、詳しく伝えています。</p> <p>日本にある韓国の農協の関連会社によりますと、先月、韓国から2トンのコメを輸入したほか、来月にはさらに20トンを入力する予定だということです。</p> <p>この会社は日本に26年前に設立されましたが、韓国からコメを輸入するのは初めてだということで、これまで自社のホームページや大手通販サイトのほか、スーパーマーケットなどでも販売されたということです。自社サイトでは消費税や送料を含めて4キロおよそ4100円で販売し、先月輸入した分はすでに完売したということで、会社では、今後も需要を見極めながら対応を検討したいとしています。韓国の通信社・連合ニュースは、ことしに入ってから韓国から日本へのコメの輸出量は、1990年に統計を取り始めて以来、最大となる見通しだと伝えています。</p> | 韓国 | https://www3.nhk.or.jp/news/html/20250421/k10014785231000.html |

INFORMATION(海外情報)

※情報配信元:株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了承ください。

| 日付 | 名称 | 内容 | 国地域 | 情報元URL |
|-----------|--|--|-----|---|
| - | 今話題の行列ができるスイーツ&ドリンクスポット | <p>Crumbl Cookies - クランブルクッキー 2017年にユタ州でソーヤー・ヘムズリー氏とジェイソン・マグゴワン氏によって設立された「クランブルクッキー」は、わずか数年でデザート業界のトップブランドへと成長しました。New York Timesでも「米国で最も成長が速いデザートショップチェーン」として評価され、その成功の背景には革新的なビジネスモデルと戦略的なマーケティングが存在します。一時的な苦境を乗り越え、現在では年間10億ドル以上の収益を上げる、米国を代表するデザートブランドの一つとなっています。 全店舗数：1071(2025年3月現在)</p> <p>「出来立て」の魔法が生む圧倒的な人気 クランブルクッキーが人気の理由のひとつは、「出来立てのクッキー」を提供している点です。注文を受けてから焼き上げられるそのフレッシュなクッキーは香ばしくフワツとした食感と温かさが特徴です。店舗のキッチンはオープン設計になっており、クッキー生地をミキサーにかける工程から焼き上げ、最後のデコレーションに至るまでが目の前で見られる斬新な仕組みです。さらに、顧客の利便性を高めるために、アプリやキオスク端末を導入しています。これにより注文が効率的に行えるだけでなく、オープンキッチンを見ながら、スムーズに購入体験を楽しむことが可能です。</p> <p>南カリフォルニアは約40店舗展開中</p> | 米国 | https://www.jetro.go.jp/ext_images/ifofoodo/archive/fm_report/202503_la.pdf |
| 2025/4/19 | 「新型コロナは武漢研究所から流出」 米ホワイトハウスが特設サイト：時事ドットコム | <p>【ワシントン時事】米ホワイトハウスは18日、新型コロナウイルスの起源が中国の武漢ウイルス研究所だったとする説を採り上げる特設サイトを立ち上げた。大流行当時の世界保健機関（WHO）の対応について、「中国の圧力に屈し、中国の政治的利益を優先させたため失敗した」と厳しく批判している。</p> <p>風化する痕跡、刻まれた不信任 強権姿勢変えぬ習政権—中国</p> <p>同サイトは「研究所からの流出 新型コロナの真の起源」と題し、研究所と感染者が多発した生鮮食品市場との距離を地図に示す、物々しい作り。「ウイルスが自然界に見られない特性を持つ」「武漢研究所の職員が（パンデミック直前の）2019年秋に症状を呈していた」などと指摘し、「実験室関連の事案が起源となった可能性が最も高い」と結論付けた。同サイトはまた、第1次トランプ政権下で動物起源の自然発生説を唱えたファウチ元国立アレルギー感染症研究所長を批判。ロックダウン（都市封鎖）が米経済や国民の心身に与えた悪影響に言及した上で、バイデン前政権が「SNS企業と結託し、コロナ対策に関する反対意見を検閲した」と主張した。</p> | 米国 | https://www.jiji.com/jc/article?k=2025041900196&g=int |
| 2025/4/18 | 中国飲料大手の霸王茶姬、米上場 時価総額8500億円 - 日本経済新聞 | <p>中国飲料チェーンの「霸王茶姬」が17日、米ナスダックに上場した。中国内外で6500に迫る店舗を展開する大手で、時価総額は60億ドル（約8500億円）規模となった。初値は公開価格を上回り、中国と米国の対立が深まる中、ひとまず無難なスタートを切った。上場したのは持ち株会社の茶姬控股（Chagee Holdings）。投資家の需要が旺盛だったため、26ドルから28ドルを想定していた公開価格は上限の2...</p> | 中国 | https://www.nikkei.com/article/DGXZQOGM17CSS0X10C25A400000/ |

INFORMATION(海外情報)

※情報配信元:株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了承ください。

| 日付 | 名称 | 内容 | 国地域 | 情報元URL |
|----------|--|---|-----|---|
| 2025/5/5 | 食べ物から死んだへびが見つかって給食提供…インド小学校で100人集団食中毒 - 中央日報 | <p>インドのある小学校で死んだへびが混入していた給食を食べた児童100人余りが集団食中毒にかかって関連当局が調査に着手した。2日(現地時間)、英国BBCによると、先月25日インド東部ビハール州モカマ市のある小学校で500人余りの児童が問題の食事を提供され、このうち100人余りが目まいや嘔吐など食中毒症状を訴えた。報道によると、調理員は給食から死んだへびが見つかる、すぐにへびだけを取り除き給食をそのまま提供したという。</p> <p>警察の調査の結果、給食からはへびの毒と推定される強力な毒性物質が発見されたという。インド政府傘下の独立機関「国家人権委員会(NHRC)」は今回の事件を「深刻な事案」と規定して調査に着手した状態だ。NHRCは「調理員の行動が事実であると判明した場合、深刻な人権侵害になる」とし「該当事件を徹底的に調査して責任者を強力に処罰する」と明らかにした。一方、インドは児童の栄養状態を改善して教育を維持するための方法として世界最大規模の無料学校給食制度を運営している。ただし、食品衛生が劣悪で問題がたびたび発生している。2013年にはビハール州サラン地域で殺虫剤が入った給食が提供されて23人の児童が死亡する事故が発生した。</p> | インド | https://s.japanese.joins.com/JArticle/333388 |
| 2025/5/1 | スシロー、浙江省杭州市に初出店(中国) ビジネス短信 - ジェトロ | <p>回転ずしチェーンの「スシロー」を運営するFOOD & LIFE COMPANIESの現地法人の北京寿司郎餐飲は4月30日、中国浙江省杭州市の商業施設の杭州湖滨銀泰in77内に、同市初出店となるスシロー銀泰in77・D館店をオープンした。公式発表によると、スシローは中国大陸では50店舗以上を展開しており、杭州市への出店は今回が初となる。開業日当日の30日の開店時間には、多くの客が店頭に並び、開店直後には8時間待ちとなった。客層は若い世代が多く、家族連れも見られた。</p> <p>北京寿司郎餐飲の松田一成董事総経理はオープンセレモニーで「日本で創業40年以上の歴史を持ち、日本の回転ずし業界では13年連続で年間売上高第1位を誇るスシローは、使命の『うまいすしを、腹一杯。うまいすしで、心も一杯』をここ杭州市のお客さまにお届けするために、素材の品質と鮮度にこだわり、日本のスシローと同じクオリティー以上のすしを提供したい」とコメントした。</p> | 中国 | https://www.ietro.go.jp/biznews/2025/05/672c0fabe0e5b104.html |

INFORMATION(海外情報)

※情報配信元:株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了承ください。

| 日付 | 名称 | 内容 | 国地域 | 情報元URL |
|----------|---|---|----------|---|
| 2025/5/1 | ノンアルコールビール生産量が20年で倍増(米国、ドイツ) ビジネス短信 ー ジェ トロ | <p>デュッセルドルフ発</p> <p>ドイツ・ビール醸造者連盟 (DBB) は4月16日、ノンアルコールビール生産量がこの20年間で倍増したと発表した(プレスリリース PDFファイル(外部サイトへ、新しいウィンドウで開きます))。ドイツには現在、約1,500のビール醸造メーカーが存在するが、それらのメーカーが800種類にも及ぶノンアルコールドリンク (ノンアルコールビールを含む) を販売しているとDBBは推定している。近年の消費者の健康志向や飲酒習慣の変化に伴って、ノンアルコールビールや、ノンアルコールビールが入った混合飲料への需要が高まり、2024年の生産量は2004年 (約3億2,900万リットル) に比して、2倍以上の約7億リットルに増加した。ノンアルコールビールは人気の高いカテゴリーとしてビール全体の第3位にランクインし、ピルスナービール (市場シェア約48%)、ヘレスビール (同約11%) (注) に次ぎ、国内全体のビール販売量の約9%を占めた。なお、ドイツ連邦統計局によると、2024年のビール (ノンアルコールビール類を除く) の販売量は約82億4,610万リットル (前年比1.4%減) で、長期的な減少傾向が続いている。うち国内販売量は総販売量の82.4%に当たる67億9,370万リットル (前年比約2.0%減、10年前の2014年との比較で15.1%減) だった一方、国外販売量 (輸出量) は約14億5,240万リットルで、前年比1.6%の増加を記録したものの、10年前と比較すると6.0%減と、緩やかな下降傾向にある。</p> <p>2024年の輸出先としては、重量ベースで米国 (約60万608トン)、イタリア (約35万5,795トン)、中国 (約13万2,914トン)、ロシア (約12万1,833トン)、オランダ (約7万5,222トン)、フランス (約7万4,991トン) の順となっている。米国に輸出する缶ビールについては、アルミ缶の価格に対して25%の鉄鋼・アルミニウム関税が4月4日から適用されていること (2025年4月7日記事参照) に加え、翌5日以来、10%のベースライン関税も課されている (2025年4月11日記事参照)。90日間の相互関税停止の期限内に米EU間の通商交渉が進展しない場合、関税率は最大20%に引き上げられる可能性があり、業界への影響が懸念されている。</p> <p>(注) ピルスナーは、チェコを発祥とする下面発酵ビール (ラガー) で、澄んだ黄金色とポップの爽快感と苦味を特徴とする。ヘレスは、南ドイツ (ミュンヘン) を発祥とするラガーで、ピルスナーよりも苦みが抑えられ、麦芽の甘みを感じられるビール。</p> | ドイツ | https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/05/62a56ef62b1d0bd9.html |
| 2025/5/1 | NZフォンテラの消費者事業売却、明治など入札検討か=関係筋 (ロイター) | <p>ニュージーランド (NZ) 乳業大手フォンテラが売却を検討しているグローバルコンシューマー事業を巡り、明治、フランスのラクタリス、カナダのサプートなどの同業企業が入札を検討している。複数の関係者が今週、明らかにした。同事業のほか、オセアニア事業とスリランカ事業も売却予定。関係者によると、売却予定の事業の価値は約40億ニュージーランドドル (23億7000万米ドル) に上る可能性がある。米国のプライベート・エクイティ会社、ウォーバーグ・ピнкаスも事業取得に興味を示しているという。</p> <p>フォンテラは昨年11月、国内での牛乳加工という中核事業に集中するため、これらの事業を売却するか、新規株式公開 (IPO) で上場させるかという2種類の計画を発表した。関係者によると、同社は今年半ばまでに売却を完了させたい考えだが、IPOプロセスについてはまだ検討中という。フォンテラは30日、一連のプロセスについてコメントできないと回答。ラクタリスとウォーバーグ・ピнкаスはコメントを拒否。明治は、正式なコメントはできないとした。</p> | ニュージーランド | https://news.yahoo.co.jp/articles/e87f55b589d3d5351ac729f7bfc2501a7ded6003 |

INFORMATION(海外情報)

※情報配信元:株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了解ください。

| 日付 | 名称 | 内容 | 国地域 | 情報元URL |
|-----------|--|---|--------|---|
| 2025/4/30 | 英政府、清涼飲料水産業税の課税対象拡大へ(英国) ビジネス短信 ー ジェトロ | <p>英国歳入関税庁は4月28日、清涼飲料水産業税の課税対象の拡大について意見公募を開始外部サイトへ、新しいウィンドウで開きました(7月21日締め切り)。清涼飲料水産業税は政府の肥満対策の一環で、2018年4月から導入した(2025年4月28日付地域・分析レポート参照)。現行制度では、100ミリリットル当たり5グラム以上8グラム未満の砂糖(注1)を含む清涼飲料水に1リットル当たり19.4ペンス(約37円、1ポンド=100ペンス=約191円)、8グラム以上の砂糖を含む清涼飲料水に25.9ペンスの税金を課し、製造業者や輸入業者から徴収している(注2)。英国政府は、これまでの清涼飲料水産業税の導入によって、清涼飲料水の砂糖含有量が46%減少したと評価しており、今回の意見公募では、清涼飲料水からの砂糖摂取をさらに削減することを目指し、次のような案を示している。清涼飲料水産業税が適用される下限値を100ミリリットル当たり糖分総量5グラムから4グラムに引き下げ乳飲料、乳代替飲料の免除を廃止。ただし、乳成分に含まれる天然の糖分を考慮して「乳糖控除」を導入これらについて、意見公募を経て、2027年4月1日に施行するとしている。</p> <p>約900商品の清涼飲料水を新たに課税対象に英国健康・改善格差局は同じ4月28日、英国で販売されている清涼飲料水、乳飲料、乳代替飲料の砂糖含有量の調査結果を公表外部サイトへ、新しいウィンドウで開きました。これによると、清涼飲料水(乳飲料、乳代替飲料を除く)3,181商品のうち、現行制度で課税対象の100ミリリットル当たり5グラム以上の砂糖を含む商品は606商品、新たに課税対象となる4グラム以上5グラム未満の砂糖を含む商品は866商品(売り上げシェア16.6%)。これまで、大手飲料メーカーは課税を回避するため、5グラムをわずかに下回る商品を開発してきており、影響を受ける商品は少なくない。乳飲料についても、238商品のうち5グラム以上の砂糖を含む商品が203商品(売り上げシェア93.0%)あり、多くの商品が課税対象となる見込みだ。</p> <p>英国清涼飲料協会は翌29日、「今回の決定は、混乱と破壊をもたらすゴールポストの変更であり、長年にわたる配合変更への投資を無駄にするおそれがある。健康への効果も疑問視されている」とのコメントを発表外部サイトへ、新しいウィンドウで開きました。</p> <p>(注1)「砂糖」には、スクロース、グルコース、フルクトース、ラクトース(乳糖)、ガラクトースなどが含まれ、ステビア、アスパルテーム、スクラロースなどの代替甘味料は含まれない。</p> <p>(注2)導入時はそれぞれ1リットル当たり18ペンス、24ペンスだったが、4月から物価上昇を反映して引き上げられた。</p> | 英国 | https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/04/a6e8e99cc35b7cf6.html |
| 2025/4/30 | 農水大臣がインドネシアの農業相らと会談 乳製品の輸出解禁など要請 (ABEMA TIMES) - | <p>江藤農林水産大臣はインドネシアの農業相らと会談し、乳製品や牛肉などの輸出拡大に向けて意見交換しました。</p> <p>会談で江藤大臣はインドネシア政府に対し、乳製品の輸出の早期解禁や、牛肉の安定的な輸出について要請しました。2024年、日本からの農林水産物と食品の輸出額はアメリカが最も多く、「相互関税」による影響が不透明な中、輸出先の多角化が求められています。政府はインドネシアを含む東南アジアを、これから輸出の拡大が見込まれる市場として重要視しています。江藤大臣はアメリカとの関税交渉にも触れ、「こういう時こそASEAN諸国とも団結することはお互いの国にとって有効」と話しました。(ANNニュース)</p> | インドネシア | https://news.yahoo.co.jp/articles/f4d52045f2b130896896e24a5f47c4ab36afa352 |

INFORMATION(海外情報)

※情報配信元:株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了承ください。

| 日付 | 名称 | 内容 | 国地域 | 情報元URL |
|-----------|---|--|-------|---|
| 2025/5/1 | 食品卸のヤマエ、30年に海外売上高500億円へ M&Aや物流拠点 - 日本経済新聞 | 食品卸などのヤマエグループホールディングス（GHD）が海外事業を強化する。海外事業を統括する新会社を設立した。国内市場の縮小を見込むなか、東南アジアを中心に養殖会社など農水産業を念頭にM&A（合併・買収）を進める。物流拠点の新設も検討する。海外売上高は現在の数十億円規模から2030年までに500億円を目指す。ヤマエGHDは日本国内で水産業や畜産業から食品製造、卸・物流、飲食店チェーンまで食品関連の事業を幅広く手掛ける。積極的なM&Aを通じて業績を拡大してきた戦略を海外にも広げる。海外事業の統括会社ヤマエグローバル（福岡市）を2月下旬に新設した。海外子会社を傘下に収めるほか、将来はヤマエGHD中核子会社の食品卸、ヤマエ久野（同市）の飲食料品の輸出入部門もヤマエグローバルに移管する。ヤマエグローバルの新田真也会長は「30年に海外売上高を500億円へ引き上げたい」と意気込む。新会社の狙いを「M&Aを含む海外の重要な経営案件についてボトムアップで進めやすくなる」と説明する。かつてはヤマエGHDが主導して決めていたが、今後は現場が一定の裁量権を持てるようになるという。新田氏はM&Aについて「例えば東南アジアではエビなどの養殖業が盛んだが、当社は国内でまだ取り組んでいない」と話す。グループとの相乗効果が見込める分野に着目し、農水産業の業者などを対象として想定している。このほか、食品の流通業といった企業の買収も見据えている。ヤマエグローバルの吉本聖社長は「ヤマエGHDの社内ルールを海外の商慣習に合わせて業務を迅速にし、海外の販路を拡大させる」と話す。従来は国内を想定した社内ルールを適用しており、書類の作成や手続きに時間がかかっていた。国内で蓄積したノウハウを生かし、経済成長の続く東南アジアでの物流事業の展開も視野に入れる。現地への進出を狙う日本企業などと組んで物流拠点を設けることを想定する。ヤマエグローバルの売上高は非公表だが、HD全体の7127億円（24年3月期）のうち海外分はごくわずかとみられる。今後は東南アジアのほか、欧州を重点的に開拓する。北米や中東も有望な市場として本格参入を狙う。現在ヤマエGHDは海外子会社を2社持つ。シンガポールのアルコマーケティングは冷凍の魚介類などを輸入し、現地の和食飲食店へ卸している。22年にヤマエが買収して以降は、アルコは食品の一部をヤマエ久野から調達するようになった。取引品目を徐々に拡大し、連携を深める。イタリアのオリジナルジャパンはパックスを製造し、スーパーで販売している。24年には現地レストランやスーパー向けに日本産食材の輸入卸を始めた。両社とも業績を伸ばし、倉庫の新設や拠点の拡張移転を計画している。ヤマエGHDの連結子会社は国内を中心に67社あり、このうち50社超はM&Aで傘下に入れてきた。25年3月期は買収企業の収益が寄与して最高益となる見通し。中期経営計画では今期の売上高1兆円を目標に掲げる。新田氏は「次に売上高2兆円を目指す上で海外は外せない」と強調する。国内市場は人口減から将来的に縮小を見込むなか、海外を収益の柱に育てる。 | 東南アジア | https://www.nikkei.com/article/DGXZQOJC213EN0R20C25A4000000/ |
| 2025/4/30 | 日清食品、ブラジルでチョコ市場参入（時事通信） | 【サンパウロ時事】空腹を感じたら「チョコ」っとつまんでー。日清食品ホールディングス <2897> の子会社ブラジル日清は29日、チョコレート製品を6月に発売すると発表した。ブラジルで主力の即席麺以外の市場に参入するのは初めてで、新たな成長の柱に位置付ける。 | ブラジル | https://news.yahoo.co.jp/articles/d14dff23a5a5001543c611d7899895ea039fab25 |

INFORMATION(海外情報)

※情報配信元:株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了承ください。

| 日付 | 名称 | 内容 | 国地域 | 情報元URL |
|-----------|---|--|-----|---|
| 2025/4/29 | GSリテールは酒類専門プラットフォーム「ワイン25プラス」発売5年ぶりに累積注文額1500億 ... mk.co.kr | GSリテールの酒類注文プラットフォームが累積注文額1500億ウォンを突破した。GSリテールは酒類専門プラットフォーム「ワイン25プラス」発売5年ぶりに累積注文額1500億ウォンを達成したと29日明らかにした。ワイン25プラスは昨年5月、カカオトークプレゼントチャンネルに単独入店し、酒類プレゼント市場で旋風的な人気を集めている。顧客はカカオトークプレゼント内の酒類タブで商品を選択し、本人や知人にプレゼントすることができる。受領者は近くのコンビニGS25またはスーパーマーケットGSザ・フレッシュ売り場で製品を受け取れば良い。GSリテールによると、30代~50代中心だったワイン25プラス顧客の割合は20代20.7%、30代28.8%、40代29.6%、50代以上20.9%に拡大した。ワイン25プラスの取り扱い商品数は1万種に上る。特に、贈り物用の酒類需要の拡大に伴い、専用の杯企画セット、記念日スペシャルパッケージなど多様な製品を披露している。 | 韓国 | https://www.mk.co.kr/jp/business/11304637 |
| 2025/4/28 | 国民の食欲はコントロールできるか (1) 英国政府の肥満対策 地域・分析レポート - 海外ビジネス情報 | 成人の約3割が肥満である英国では、肥満対策を巡る規制導入や、治療法の話に事欠かない。肥満の原因とされる超加工食品(Ultra Processed Foods、注)について取り上げた書籍「Ultra-Processed People」が2023年8月のベストセラーになった。2024年末には英国紙「タイムズ」が、50万人以上の英国人が、月150ポンド(約2万8,350円、1ポンド=約189円)から200ポンドの費用がかかる減量薬をオンライン購入していると報じた。本稿では、英国の肥満の現状を捉えた上で、政府と食品メーカーの対応を検証する。 英国の肥満の現状とスターマー政権の対策 世界保健機関(WHO)では、成人の場合、BMI〔体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))〕が25以上30未満を過体重(Overweight)、30以上を肥満(Obesity)と定義している。WHOの2022年のデータによると、英国の成人肥満率は28.7%、過体重も含めると65.0%に及ぶ。G7各国の成人肥満率と比較すると、米国が42.9%と突出しているものの、英国は米国に次ぐ2番目の高さとなっている(日本は4.9%) (図1参照)。図1: G7各国の肥満率 2022年のG7各国の成人肥満率は、高い順に米国42.9%、英国28.7%、カナダ27.3%、ドイツ24.2%、イタリア21.6%、フランス10.9%、日本4.9%。 出所: WHOのデータを基にジェトロ作成 さらに、英国健康改善・格差局によると、10~11歳の子供の肥満率は、さかのぼって有効なデータが得られる2009年度(9月始まり)と比較して、2023年度は18.7%から22.1%に3.4ポイント増えている。なお、新型コロナウイルス禍の時期には25.5%(2020年度)まで増加したが、これは外出抑制による運動不足が主な原因と考えられる。2020年度から2023年度にかけては減少している。ただし、2023年度の22.1%は新型コロナ禍前の2019年度より高い水準にあり、新型コロナ禍前の増加傾向に基づく予測と一致した数値で、今後も子供の肥満率が増加していくと予想されている(図2参照)。図2: 子供(10-11歳)の肥満率(イングランド) | 英国 | https://www.jetro.go.jp/biz/areports/2025/cef6fe9f0f850f50.html |

INFORMATION(海外情報)

※情報配信元:株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了承ください。

| 日付 | 名称 | 内容 | 国地域 | 情報元URL |
|-----------|--|---|-----|---|
| 2025/4/29 | 韓国食品医薬品安全処、日本産栗きんとんから放射性物質セシウムを微量検出…輸入中断（中央日報日本語版） | <p>日本産ピーナッツ・堅果類が入った加工品から放射性物質であるセシウムが微量で検出された。</p> <p>韓国食品医薬品安全処（食薬処）は18～24日、日本産輸入食品を対象に放射能検査を実施した結果、日本産ピーナッツ・堅果類加工品である「栗きんとん」から1ベクレル/キログラム（1キログラムあたりベクレル・放射能の強度を測定する単位）のセシウムが検出されたと28日、伝えた。輸入物量は40キログラムだった。栗きんとんは栗に砂糖を加えて作った日本式デザート的一种である栗の和菓子だ。食品の放射能基準値は100ベクレル/キログラムで、今回検出された数値は基準値にはるかに至らない。しかし食薬処は微量でも放射性物質が検出されればストロンチウムなど追加核種に対する検査証明書を業者に提出させている。</p> <p>これに対して輸入業者は追加検査を実施して、微量でも放射能が検出されれば追加核種検査証明書を出す代わりに輸入を取り消して返送するか廃棄する場合はほとんどだ。今回の栗きんとんの輸入業者もセシウム検出事実を確認した後、輸入手続きを中断して製品の輸入を自主的に取り下げた。韓国では今も放射能に対する消費者の不安が根強く、食薬処は日本産輸入食品に対する放射能検査を引き続き強化していて、基準値以内であっても微量でも検出されれば措置を取っている。昨年も日本産キャンディ類、ぬか、こんにゃく製品のほか、日本を経由して輸入されたメキシコ産原料などでセシウムが微量検出されて該当企業が製品の輸入を自主的に取り消していた。</p> | 韓国 | https://news.yahoo.co.jp/articles/1b153ef6720c742a24b1270eaba2870566ab0a77 |
| 2025/4/30 | カンロ、米国に現地法人設立 「ピュレグミ」 輸出拡大 - 日本食糧新聞・電子版 | <p>カンロは海外展開を加速する。25日、米国現地法人Kanro America Inc.を設立すると発表した。前期、24年12月期決算で売上高・利益とも過去最高を達成した同社は今期、長期ビジョン「Kanro Vision2.0」と中期経営計画2030を策定。売上高500億円以上の数値目標達成に向けた成長ドライバーに世界最大級のグミ市場である米国事業を据える。登記は5月末日までに完了する予定。海外事業の拡大を推し進めるに当たり、米国に本格参入し、日本発非会員の方はこちら……</p> | 米国 | https://news.nissyoku.co.jp/news/aoyagi20250427083326754 |

INFORMATION(海外情報)

※情報配信元:株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了承ください。

| 日付 | 名称 | 内容 | 国地域 | 情報元URL |
|-----------|--|---|-----|---|
| 2025/4/27 | 蒸留酒に炭酸飲料を混ぜたハイボールがコンビニ業界の主流に浮上している。店頭に正式製品 ...mk.co.kr | <p>蒸留酒に炭酸飲料を混ぜたハイボールがコンビニ業界の主流に浮上している。店頭に正式製品として敷かれてから2~3年ぶりにウイスキーとワインの売上を減らし、飛ぶように売れている。27日、毎日経済がGSリテールに要請し、今年第1四半期のGS25コンビニ酒類の売上高を把握した現況によると、ハイボールの売上は2023年第1四半期比12倍(1112.2%)急増したことが分かった。コンビニ酒類品目1位のビールと2位の焼酎に次ぐ代表酒類に浮上したのだ。GS25は2023年1月、ハイボールカテゴリーを新設し、商品販売を本格化した。爆発的な人気に支えられ、2種で始まったハイボールは現在、40種以上大きく増えた。今年第1四半期のGS25ハイボールの売上げは、ウイスキーとワインの売上げも上回った。3品目の合計売上高を基準に、2023年第1四半期のウイスキー(45.8%)、ワイン(38.4%)、ハイボール(15.8%)の順だった売上高は、今年第1四半期のハイボール(39.7%)、ウイスキー(35.1%)、ワイン(25.2%)に再編された。GS25関係者は「ハイボールが2年ぶりにビール・焼酎と共に3大酒類製品として立地を固めつつある」と説明した。コンビニCUも酒類の売上げでハイボールの割合が急激に上昇している。CUによると、酒類品目のうち、2022年0.6%に過ぎなかったハイボールの売上比重は、昨年11.3%へと大幅に跳ね上がった。一方、ビールの売上比重は同期間61.5%から54.5%に減っている。焼酎の売上比重は3年連続で20%水準だ。CU関係者は「ビールの売上をハイボールが持って行っている」と話した。</p> <p>コンビニ業界では、ハイボールブームが酔いにくく、味まで楽しむMZ世代の低逃走(低度酒)トレンドが反映されたものと分析している。ハイボール顧客の割合は、MZ世代が70%を占めている。ハイボールの味の実現に集中した第1世代ハイボールに続き、第2世代フルーツハイボール、最近では透明缶を活用した第3世代ハイボールまで登場した。今年の猛暑が繰り上げられ、ハイボールの売上げもさらに弾みがつくものとみられる。気温が上昇する第2~第3四半期のハイボールの月別売上は第1四半期より最高2倍ほど急増するためだ。</p> | 韓国 | https://www.mk.co.kr/jp/business/11302652 |

INFORMATION(海外情報)

※情報配信元:株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了解ください。

| 日付 | 名称 | 内容 | 国地域 | 情報元URL |
|-----------|---|---|-----|---|
| 2025/4/25 | アングル：外需に過剰依存、中国企業に米関税の壁 国内市場は薄利 category-2025年4月25日 | <p>中国東部で衣料品工場を経営するエノ・チアン氏は、海外販売で1点あたり20元(約2.74ドル)の利益を得ているが、国内販売の利益はその10分の1にとどまる。彼女の事業は関税の影響を被るものの、国内販売への移行は「現実的ではない」と頭を抱える。</p> <p>米国は中国製品への輸入関税を145%に引き上げると発表し、中国製品にとって米市場は凍結状態になった。このため中国政府は輸出企業に対し、米国に代わる市場として国内で買い手を探すよう呼びかけを強めているが、転換は困難だと企業側は懸念を示す。</p> <p>輸出に依存する製造業の多くは中国市場について、内需低迷、価格競争、利益の低さ、支払い遅延、返品率の高さといった問題を指摘する。</p> <p>チアン氏は、薄利と「キャッシュフローのリスク」を理由に「国内販売は追求しない」ことに決めた。中国の小売業者は支払いが遅れたり返品を要求したりするが、「外国のビジネス相手はもっと安定感がある」という。</p> <p>こうした問題は、中国が経済成長を輸出に過剰依存している実態と、消費者の所得を早急に増やす必要性を浮き彫りにしているとアナリストは指摘する。</p> <p>財政刺激策で内需を刺激しない限り、中国市場で製品の供給が増えれば事業が圧迫されてデフレ圧力が強まり、裏目に出るだけだという。</p> <p>豪モナシュ大学経済学のヘリン・シー教授は「中国では激しい競争ゆえに利益率が極めて薄く、時にはゼロに近い。このため輸出企業の一部は、国内市場に軸足を移せば倒産する恐れがある」と述べ、倒産が増えれば人々の収入も減って悪循環に陥るとの懸念を示した。</p> <p>中国商務省は今月、トランプ米大統領による関税引き上げの影響を緩和するための主要戦略の一つとして、輸出企業による国内販売拡大を支援すると表明した。</p> <p>同省はその後、北京、広州、海南島など各地で「マッチング」イベントを開催し、製造業者と電子商取引(EC)プラットフォーム、スーパーなどの小売業者を結び付けようとしている。また地方政府は、輸出企業の「国内市場への不慣れ、運営経験の不足、ブランド認知度の低さ」などの問題を解決するためのタスクフォースを設置しつつある。</p> | 中国 | https://jp.reuters.com/world/us-politics/ENT3RP7FY5LG3CN4CLLIM5JZWQ-2025-04-25/ |

INFORMATION(海外情報)

※情報配信元:株式会社Food・Safety <http://www7b.biglobe.ne.jp/~food-safty/>

【注意】 報道された食品に関わる記事の一部(原文のまま)をご紹介します。詳しくはリンク先のページよりご確認ください。

なお、情報提供ページは提供者側により短期間で削除される場合もあります。予めご了解ください。

| 日付 | 名称 | 内容 | 国地域 | 情報元URL |
|-----------|------------------------|--|--------|---|
| 2025/4/27 | 生産が不安定なコーヒーを細胞培養で持続可能に | <p>シンガポールのフードテック企業アナザーフードでは、細胞培養コーヒーの開発を行っている。</p> <p>コーヒーは、昨年も干ばつなどの影響で豆の収穫量が減少して価格の高騰が起こるなど、生産・供給に不安定な要素が多い。そこでアナザーフードでは、コーヒーノキから切り取った小さな木片から細胞を採取し、それを液体培養して、成熟したら細胞を収穫、焙煎してコーヒーにするという手法で細胞培養コーヒーを作っている。木片は原産地から直接仕入れることにこだわり、自然と調和を保ったシステム作りを行っている。また、遺伝子組み換えを行わないことで、自然のコーヒー豆と同じ品質、風味を目指している。将来的にはコーヒーの遺伝子バンクを創設し、小規模な農園のみで生産されているような栽培量が少なく、絶滅の危機に瀕している種の細胞を登録していくなど、コーヒーのサステナビリティ向上を目的としたさまざまな事業を行う予定。まずはシンガポール国内から、その後タイやマレーシア、日本や韓国とアジア広域への進出を目指す。</p> <p>https://www.foodnavigator-asia.com/Article/2025/04/16/cell-cultured-coffee-firm-eyes-asia-for-large-scale-launch</p> | シンガポール | https://www.kenko-media.com/food_devlp/8405/ |
| 2025/4/26 | クラフト・ハインツが植物性デザート分野に参入 | <p>アメリカに本社を置く大手食品メーカークラフト・ハインツでは、乳不使用でオーツミルクベースのチョコレートプリン「JELL-O オーツミルクプリン」を発売した。同社では初の植物由来デザートの発売となった。「JELL-O」シリーズはフルーツゼリーを筆頭に、長年にわたって愛されている定番デザートブランドである。今回の新商品では、オーツミルクを使用することで植物由来、乳糖フリー、グルテンフリー、ヴィーガン対応でありながら、JELL-Oならではの濃厚な味わいとクリーミーな食感を追求した。アメリカ人の30%以上が乳糖不耐症であるため、乳不使用のデザートの需要が高まっている。特にプリンはアメリカで最も人気のあるデザートの1つであるが、現在市場に出ている乳不使用の植物性プリンは味や食感に課題がある。今回の参入を契機に、おいしさを追求した新しい植物性デザートの開発が期待される。</p> | 米国 | https://www.kenko-media.com/food_devlp/8351/ |